

長谷川家ゆかりの画家

田南岳璋

松阪出身の画家 田南岳璋の作品とともに

商家 長谷川家との縁をたどる…

会期 | 2026 4/14 [火] - 7/20 [月・祝]

展示解説 | 5/16 [土]・7/4 [土] | 1時から20分程度

※別途入館料が必要

【芳名録(大正十一年六月十四日餅舎にて)】田南岳璋 画

入館料 (円)

区分	単館券		3館共通券	2館共通券	
	一般	6歳以上18歳以下		一般	6歳以上18歳以下
旧長谷川家	400 [330]	200 [160]	570 [450]	490 [390]	240 [190]
旧小津家	200 [160]	100 [80]		-	-
原田旧宅	100 [80]	無料		-	-

※ [] 内の料金は、20名以上の団体料金です。※3館共通券は、旧長谷川家・旧小津家・原田旧宅に入館できます。※2館共通券は、旧長谷川家・旧小津家に入館できます。

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 水曜日 (祝日の場合は翌平日が休館)・年末年始 (12/30~1/2の間が休館)

アクセス 旧長谷川家 : 〒515-0082 三重県松阪市魚町1653
 旧小津家 : 〒515-0081 三重県松阪市本町2195
 原田旧宅 : 〒515-0073 三重県松阪市殿町1290

電車 : 近鉄・JR松阪駅から徒歩10分 / 車 : 松阪ICから約10分



NPO 法人松阪歴史文化舎

〒515-0082 三重県松阪市魚町1653番地(旧長谷川治郎兵衛家内)

TEL : 0598-21-8600 FAX : 0598-20-9111

公式サイト



LINE



Instagram



YouTube



旧小津清左衛門家企画展

中南勢のやきもの

2026 3/31 火 — 6/28 日

【展示解説】 5/2[土]・6/6[土]
11時より20分程度



たんたんさいごのみあかえかいぐ
【淡々斎好赤絵皆具 松阪万古・佐久間勝山作】

三重県の中央に位置する中勢や南勢地域では、さまざまなやきものが製作されてきました。三重県指定伝統工芸品の一つである松阪万古をはじめとして、同じ松阪の射和万古、また津の阿漕焼や伊勢の神路山焼など特徴のあるやきものが見られます。本企画展では、これらのなかから選りすぐりの逸品を集め、中南勢地域のやきものの魅力をご紹介します。

〒515-0081 三重県松阪市本町2195

原田二郎旧宅企画展

原田二郎ゆかりのお社 -雨龍神社と松阪神社-

2026 1/17 土 — 4/26 日 【展示解説】 4/25[土]
11時より20分程度

現在、殿町のカトリック松阪教会が所在する場所には、かつて素戔鳴尊すきのおのみことを祀る雨龍神社がありました。雨龍神社は、明治41年(1908)に松阪神社へ合祀されました。原田二郎の伝記によれば、原田家はもともと雨龍神社の氏子であり、二郎が帰省した際には松阪神社へ参拝していたと記されています。また、昭和11年には原田積善会により狛犬が奉納されています。本展示では、原田二郎ゆかりの雨龍神社・松阪神社に関する資料や、二郎との関わりを示す品々をご紹介します。



【雨龍神社扁額】 松阪神社所蔵

松阪の相撲興業

2026 4/28 火 — 8/30 日 【展示解説】 5/23[土]・7/18[土]
11時より20分程度

松阪では、明治期の相撲番付から西町の長竹庵跡・百足町(西之庄町)の毘沙門寺・中町の岡寺山継松寺などで相撲が興行されていたことが読み取れます。松阪は第57代横綱三重ノ海の出身地として知られ、実業家原田二郎も大の相撲好きであったといえます。本企画展では、相撲番付などの資料を通して、松阪における相撲人気の高さををご紹介します。



【相撲番付(明治8年 長竹庵跡)】

〒515-0073 三重県松阪市殿町1290